

夏の子ども健康教室開催のお知らせ



家族と一緒に
子どもの健康的ライフスタイルの
勉強をしましょう

日程 7月22日(金)・25日(月)
両日とも9:30~15:00(受付/9:00~)

対象者 三重県内の小中学校に在籍する過体重の児童・生徒と
その家族20組が対象となります。

内容 **勉強** 健康障害の原因となる肥満の原因や治療・栄養について、医師よりお話しさせていただきます。

指導 普段ご家庭で食べている食事に対し、よりバランス良く食べるにはどうすればよいか、栄養士よりアドバイスさせていただきます。

また、おやつ適切な選び方、食べ方も紹介します。
検査 血液検査・尿検査・CT(腹部コンピューター断層撮影)、レントゲン、心電図検査などを実施させていただきます、メディカルチェックを行います。

(3病棟師長(小児慢性病棟)坪井 奈巳/副院長 井口 光正)



申し込み方法

詳細は、各小・中学校を通じて、各家庭にお知らせがあります。目を通していただき、学校を通してお申し込みください。



こんなことしてます
三重病院

第52回 日本臨床ウイルス学会 開催報告

学会レポート



当院の庵原俊昭院長が学術集会の会長となり、「第52回日本臨床ウイルス学会」を平成23年6月11日(土)・12日(日)の両日にわたり三重県総合文化センター(津市)において開催いたしました。この会は、臨床ウイルス学に関心のある小児科・内科医や基礎医学分野の先生方、各県の地方衛生研究所の職員およびコマーシャルラボでウイルス検査を担当している職員などから構成され、種々のウイルス感染症についての最新の知見についての研究発表、討論を行うものです。

あいにくの梅雨空にも関わらず、全国から約400名の参加者がありました。今回は、「BedとBenchのハーモニー」をテーマとして、インフルエンザ、ロタウイルスなどについて疫学、予防、診断、治療に関する52の一般演題発表が行われました。シンポジウムは、「検査診断に基づいた麻疹排除の達成をめざして」「腸管感染ウイルス」「市中ウイルス感染症と実験室診断」の3テーマについて行われ、シンポジストを中心にフロアからも活発な討論が繰り広げられました。

会長講演は、本年2月に急逝されました

神谷齊名誉院長に追悼の意を表した内容でした。世界に先駆けて行われた小児白血病患者に対する水痘ワクチン接種、国際医療保健活動、日本でのワクチン普及推進など数多くの功績について庵原院長より紹介されました。

特別講演、教育講演、教育セミナーもそれぞれ国内の第一線の研究者の方々をお招きして行われ、非常に感銘を受ける内容でありました。

懇親会にも多くの参加者があり、三重の海の幸山の幸を堪能し、研究者同士の交流を深めました。特に松阪牛は好評のようで、ぜひお土産にと市内有名店の場所を尋ねられた方もおられました。

2日間とも、特に大きな問題もなく盛会の内に無事終了することができました。これは、学会参加者をはじめ、当日運営スタッフとして多大なる御助力をいただいた三重病院職員をはじめ、準備運営に携わっていただいたすべての皆様のおかげであります。改めて厚く御礼申し上げます。

(第52回日本臨床ウイルス学会 事務局長 三重病院小児科 菅 秀)



第52回 日本臨床ウイルス学会